

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030099302

病院施設番号：030099

臨床研修病院の名称：JAとりで総合医療センター

臨床研修病院群番号：0300993

臨床研修病院群名：JAとりで総合医療センター病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	いばらき夢チャレンジJAとりで総合医療センター臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	1年目は臨床の基礎となる内科、外科、救急科、を研修し2年目は精神科、小児科、産婦人科、地域医療、一般外来の研修に加え、3年目以降に希望する診療科を鑑みた準備が出来るように選択科目を多くとってあります。また、2年目は夢チャレンジ関連医療機関での研修が可能（4週以上12週未満）				
3. 臨床研修の目標の概要	Common Disease のプライマリ・ケアにおいて、的確な判断と処置・治療ができるように訓練する。この訓練を通して様々な所見や情報を纏めて患者さんに迅速且つ最適な対応ができる視野の広い臨床医を育てる。更に医療人として必要な基本的姿勢・態度、特に患者と医師の関係、チーム医療、安全管理等について資質を涵養し、身に付ける。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
必修科目・分野	内科	030099	JAとりで総合医療センター	24週	1週
	救急部門	030099	JAとりで総合医療センター	12週	
	地域医療		あおぞら診療所	4週	一般外来3.2週 在宅診療0.8週
	地域医療		有田内科整形リハビリクリニック	4週	一般外来3.6週 在宅診療0.4週
	地域医療		東取手病院	4週	一般外来3.2週 在宅診療0.8週
	地域医療	041476	西間木病院	4週	一般外来3.2週 在宅診療0.8週
	外科	030099	JAとりで総合医療センター	4週	週
	小児科	030099	JAとりで総合医療センター	4週	1週
	産婦人科	030099	JAとりで総合医療センター	4週	
	精神科	030090	茨城県立こころの医療センター	4週	
病院で 定めた 必修 科目				週	
				週	
				週	
				週	

選択 科目	整形外科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	脳神経外科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	皮膚科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	泌尿器科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	眼科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	耳鼻科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	リハビリ科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	放射線科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	麻酔科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	小児外科	030099	J A とりで総合医療センター	<u>48 週</u>
	上記を含む その他診療科	030093	霞ヶ浦医療センター	<u>12 週</u>
	上記を含む その他診療科	031330	友愛記念病院	<u>12 週</u>
	上記を含む その他診療科	030799	茨城西南医療センター病院	<u>12 週</u>

備考：

※基幹型臨床研修病院での研修期間は最低 76 週

※臨床研修協力施設での研修期間は最大 8 週、臨床研修協力病院での研修期間は最大 12 週

※救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数及び頻度は月 4 回～6 回で年間 60 回程度

一般外来の研修を行う診療科は内科と小児科。臨床研修協力施設では内科、J A とりで総合医療センターでは内科と小児科での並行研修

※臨床研修協力施設で行う地域医療研修で一般外来研修と在宅医療を行い、一般外来研修の不足分を J A とりで総合医療センターの小児科と内科で並行研修を行う。

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

